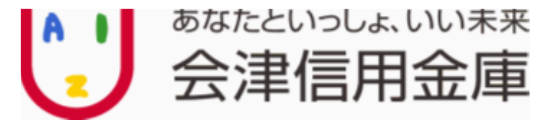


日本財団「わがまち基金」の助成金を受け、地域創生事業に取り組めます

令和2年12月1日
鹿沼相互信用金庫
理事長 橋本 公之



鹿沼相互信用金庫（理事長：橋本公之）は、福島県の会津信用金庫（理事長：星 幹夫）と共同で、日本財団「わがまち基金」の助成金を活用した地域創生支援スキーム『鹿沼・日光、会津両地域におけるwithコロナ・afterコロナ時代の持続性の高い観光地づくり事業』に取り組めます。観光分野において、県境を越え、複数の信用金庫が連携する事業は今回が初めてのケースとなります。

記

1. 日本財団「わがまち基金」の概要

日本財団「わがまち基金」の助成金を活用した地域創生支援スキームは、公益財団法人日本財団、信金中央金庫および一般社団法人全国信用金庫協会の連携により、2017年度から毎年、助成事業の募集を実施しており、厳正なる審査の結果、選ばれた信用金庫および地元企業等の事業パートナーが実施する地域創生に資する事業に対して、助成金を交付するものです。

本事業では、鹿沼相互信用金庫と会津信用金庫が各々2,500万円の助成を受け、地域課題の解決および地域の明るい未来の実現に向けた事業や担い手の育成を支援し、地域が独自の強みを活かした自立的かつ持続可能な社会の創生を図ることで地域に新たなお金の流れを創出することを目指します。

2. 助成対象事業の概要

(1) 事業名

「鹿沼・日光、会津両地域におけるwithコロナ・afterコロナ時代の持続性の高い新しい観光地づくり事業」

(2) 助成金決定金額

5,000万円（各金庫2,500万円）

(3) 事業イメージ

鹿沼相互信用金庫と会津信用金庫が中心となり、首都圏・東北圏の信用金庫や、地域団体・交通事業者・旅行会社のネットワークによる安心・安全な受入態勢整備や販売力のある旅行商品造成などを通じた、地域のブランド力向上を目指す事業です。

具体的な取り組み内容は以下のとおりです。

① 受入態勢の整備支援

・専門家による勉強会等を通じた態勢作りの指導、各事業者に対する対策への支援、改善指導等

② 個人向け旅行商品の造成

・商品案づくり、近隣金庫によるモニターチェック、商品確定、紹介動画の作成、近隣への情報発信・販売、広域への情報発信・販売

③ 小規模団体向け研修旅行商品の造成

・商品案づくり、首都圏事業者等によるモニターチェック、商品確定、紹介動画の作成、広域への情報発信・販売

④ 大規模団体向け旅行商品の造成

・商品案づくり、首都圏・東北圏金庫によるモニターチェック、商品確定、紹介動画の作成、全国・海外への情報発信・販売

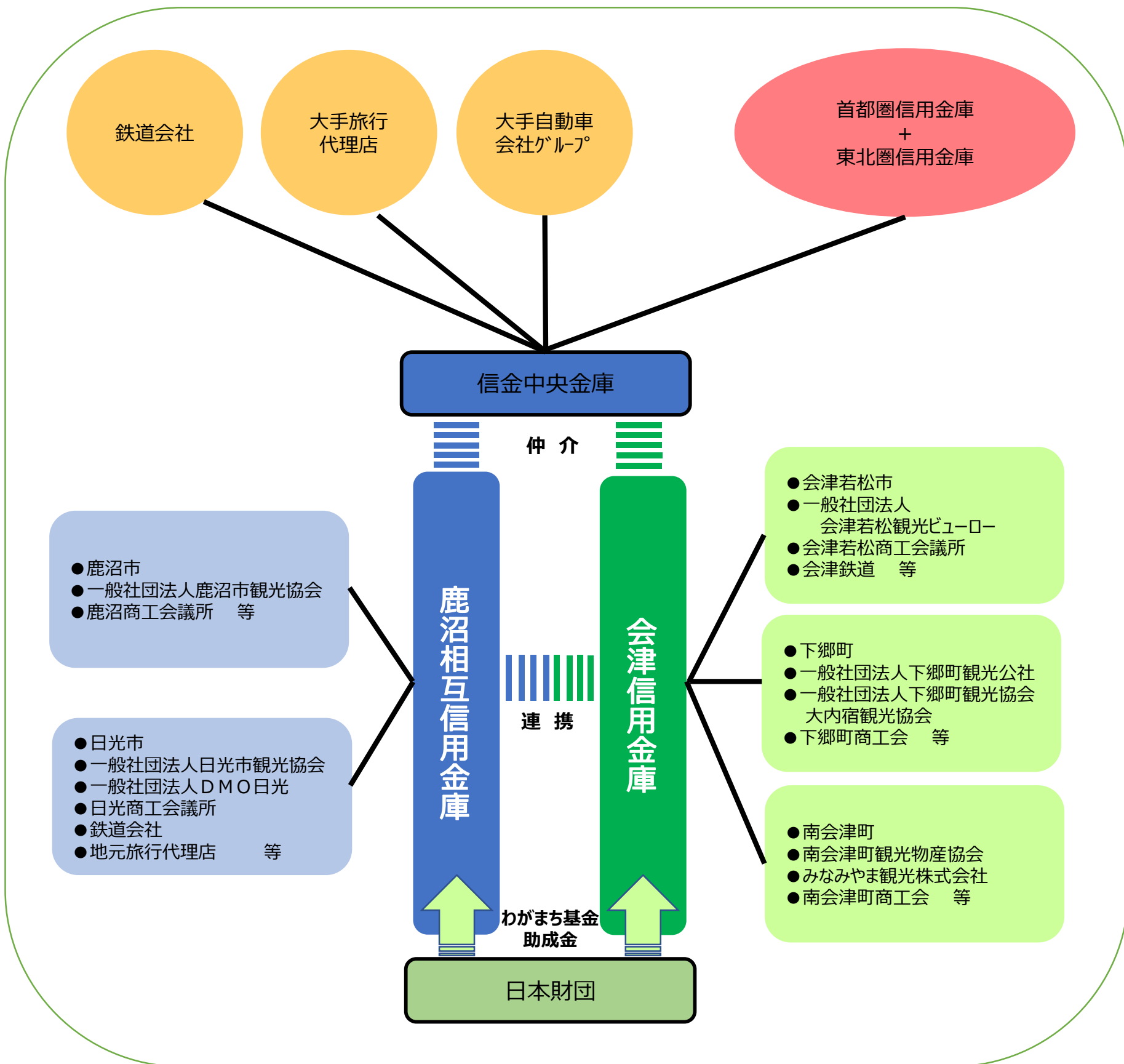
⑤ インバウンド観光推進及びインフラ整備

・多言語情報サイトを活用した誘客促進

(4) 事業実施期間

2020年12月1日より2023年11月30日の3年間

《 事業スキーム図 》



本件に関するお問い合わせ先
 鹿沼相互信用金庫 業務統括部 お客さまサポートセンター
 TEL 0289-65-7423 FAX 0289-65-3817
 (担当：高山、大塚、福田)